

談話室

産経新聞 令和2年(2020年)5月5日(火)

童心に返って家族と楽しく

大学生 石橋優依 20

外出自粛が叫ばれる中で、お気に入りの遊びは「一人DE文通」だ。もっと正確に言うと、キヤクターや舞台を設定し、その人物になりきって、さらに架空の文通相手に手紙を書く遊びである。周囲からは心配されている。この遊びがいくら楽し

くても、時間は余る。どうしたものかと頭をひねっていたとき、偶然にも隣に高校1年生の弟がいた。一緒に踊るしかないと思っただ。弟からは「なぜ踊るのか」なんて無粋な問いは無い。せっかくだからと、スマートフォンで撮影するこ

とにも積極的だ。持つべきは理解ある弟である。

2人で踊り、撮影した動画は、史上最高の出来といえた。大変うれしかった。

外出自粛は、想像以上のストレスがたまる。だが良い機会でもある。家族と過ごせる今を、いかに楽しく過ごすか。

童心に返るのも悪くないと感じている。

(大阪市東住吉区)